



## 幌延町広報誌

# 「ほろのべの窓」に投稿しませんか？

町民の皆さんにさらに親しんでいただける広報誌にするため、皆さんから寄せられた投稿記事を広報誌面で紹介する新企画「みんなのページ」（仮称）を始めたいと考えています。この企画は、町民みなさんとともに作り上げるページです。皆さんからの投稿、どしどしお寄せください。お待ちしております。

### ◎ 掲載する内容

サークル・少年団の活動紹介、絵手紙や俳句、写真（町民が撮影したもの。人物写真は被写体本人の承諾を得たもの）、イベント記事・告知、お気に入りの本紹介、身近な話題 など

### ◎ 掲載できない内容

- ・町の広報媒体として、公共性や中立性、品位を損なうおそれのあるもの
- ・町政に対する提案や苦情、それに対する回答を求めるもの など

お問い合わせ・投稿先：住民生活課 生活グループ  
 電話：5-1112 告知端末機：5-8812  
 メールアドレス：seikatsu@town.horonobe.lg.jp

### （例）身近な話題 「羊が生まれたよ」



ペンネーム 牛飼いさん♪

2月に羊の赤ちゃんが7頭生まれました。そのうち、1頭は生まれた時に体が弱かったので家の中で育てているけど、今はすっかり元気になりました。

## ほろのべの裏窓

3月10、11の両日開かれた第2回幌延町議会定例会は、異様な光景でした。道内で感染が広がった新型コロナウイルスの予防策として議場にいる全員がマスク姿。いつもの議場と異なる「有事」だと感じました。

■ ウイルスの影響は広報業務にも出ました。小中学校の卒業式は感染拡大防止のため規模を縮小。校内での取材自粛を余儀なくされました。4月号の特集にと考えていただけに、一時頭を抱えました。各校から提供してもらった卒業式の集合写真と過去の写真を並べること、卒業生の成長の足跡を追うことができる構成にしました。

■ 校外での撮影は許されたので、幌延小学校の卒業式の日、玄関前でカメラを構えました。卒業証書を抱え、晴れやかな表情で家族と記念撮影する卒業生を撮影し、表紙にしました。世界情勢は不安定で悲観的なニュースが報じられる中、希望に満ち溢れた表情を見せた男の子の笑顔に救われた気持ちになりました。

■ 鈴木直道北海道知事は3月19日に緊急事態宣言を終了させましたが、しばらくは予断を許さない状況が続きそうです。未知のウイルスへの対応策は限られますが、不要不急の外出を避け、手洗い・うがいの徹底などできる限りの防衛策をとりましょう。冒頭に紹介した、全員マスクをつけた議会写真を見返した時に、「こんな大変な時もあったね」と振り返ることができる平穏な日が一日も早く訪れることを願っています。



● 広報への「意見、ご要望をお寄せください」  
 住民生活課生活グループ 電話：5-1112 告知端末機：5-8812  
 E-mail: seikatsu@town.horonobe.lg.jp

### 『春の全道火災予防運動』

1. 実施期間 4月20日（月）～30日（木）の11日間
2. 統一標語 「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」

この運動は、火災が発生しやすい季節を迎え、火災により高齢者を中心とする死傷者の発生を減少させるため実施しています。火災から身の安全を守り、貴重な財産を失わないためにも、日頃から火気の取り扱いなどに十分注意しましょう。

北留萌消防組合消防署幌延支署 電話：5-1159



（令和2年2月末日現在）  
 ※（ ）内は前月比

男	1,169	(-5)
女	1,111	(-2)
計	2,280	(-7)
世帯数	1,234	(-3)